

## 第4回 本のまちビジョン検討委員会 議事要旨

日 時：令和7年2月4日（火）14：00～16：00

場 所：ウィズあかし（アスパシア明石北館8階）

### I 会議次第

1 開 会

2 出席者の紹介

3 これまでの振り返りとビジョン案（原案）について（説明）

（1） 前回の振り返り

資料1 第3回検討委員会まとめ

（2） パブリックコメント実施報告

資料2 パブリックコメント結果について

（3） ビジョン案（原案）について

資料3 本のまちビジョン案（原案）

資料4 本のまちビジョン概要版案（原案）

4 意見交換

ビジョン案（原案）及び本のまちビジョン概要版案（原案）について

5 その他

閉会

### II 出席者

#### 委員

吉成会長 木原委員 佐伯委員 嶋田委員 瀬尾委員 平賀委員

※横山委員は当日欠席

#### 関係部署

明石市

丸谷市長 佐野副市長 福嶋理事

#### 政策局

久保井政策局長 山口プロジェクト部長

中川次長（本のまち担当）兼プロジェクト推進室課長

#### 教育委員会事務局青少年教育担当

谷田青少年教育担当課長

#### プロジェクト推進室本のまち担当

神尾係長 山畑係長 山居事務職員 森事務職員

### Ⅲ 議事内容

(司会進行：山口プロジェクト部長)

#### 1 開会

傍聴者数及び会議成立の報告、資料確認

#### 2 出席者の紹介

「出席者名簿」参照

#### 3 あかし本のまち大使 上田岳弘氏 挨拶

上田氏はオンラインにて参加し、挨拶後退席

#### 4 これまでの振り返りとビジョン案(原案)について(説明)

(中川次長(本のまち担当)より説明)

※資料1～4参照

#### 4 意見交換

##### (1) 本のまちビジョン(案)原案について

##### タイトルについて

- 行政感が強いので柔らかいものに
- サブタイトルを付けた方がいい

##### P4「はじめに」について

- 「シビックプライド」という言葉の注釈が必要ではないか
- 「なぜ本のまちか」に触れた方がいいのではないか
- 例えば、本の楽しみ(ワクワク感や疑似体験)やwebとの違いなど
- 「本は大切」は各々の口から出るべき言葉。あえて言及しないことで広がり期待したい。
- ビジョンで言及しないとしても、市としての答えは持っておいた方がいい

##### P10「イメージ図(全体像)」について

- 市(本のまち担当)を中心(“連携協力”の先)へ
- 「公共スペース」を「パブリックスペース」に

##### P16-17「本のまち担当の役割」について

- 図書館の運営管理という書き方が、従属的で違和感がある。
- 本のまち担当が全体の戦略、図書館が現場を担うべき。
- 本のまち担当は庁外・庁内の調整役として対話・連携を促進していくイメージ。
- 本のまち全体の司令塔として、戦略的に主導していく役割。

##### ビジョン全体について

- 漢字表記や表現揺れを統一した方がいい。
- 全体的にひらがな多めでやわらかい文体に。

(2) 本のまちビジョン概要版について（次年度）

- まだまだ行政的なのもっと楽しそうな雰囲気
- 子どもが見ても本のまちが何か分かるように、雰囲気や空気感で伝えたい
- 読んだ人が「自分もやってみよう」と思える内容
- 説明よりも、これからの本のまちで想定しているシーンやエピソードで示したい
- イメージ①～⑥それぞれで想定されるシーンをイラスト化する、等
- A5 くらいの冊子やリーフレットだと手に取りやすい ※参考：泉大津市「キミとよみドキッ！」

(3) ビジョンの活用・推進について（次年度）

- キックオフとして、市民が集まってビジョンについて語る場を
- 本のまちが認知されていない。人が集まる場所で見えるような取組が必要。（市民図書館のカフェスペースや市民広場など）
- 検討委員会のような会議体は0→1の場。ビジョン見直し(1→10)のためには市民も含めて皆で話し合う場が必要になる
- 委員だけで集まるより、委員も一緒に話し合うか、情報提供・話題提供で関わりたい
- 誰かが活動や取組に関する体験を語ったり、アイデアが出て実行する場がほしい(対話→実験)
- フラットな対話の場(×要求・評価)を継続することが必要
- 開かれた入退室自由な場を設置し、自治の場にしていきたい(図書館や市民広場、SNS 等でも)
- ニュースレターのようなお知らせも必要。図書館の「たこ文庫」のように人が見えるといい
- 意欲や関心のある人だけでなく、支援が必要な人や社会になじめない人へもアプローチも(EX こども食堂、子育て支援センター)
- 本のまち担当が情報を一元化し、つなぐ役割を

## 6 その他

山口部長：吉成会長、これまでの進行ありがとうございました。委員の皆様、活発な意見交換をありがとうございました。

### 事務局からの連絡事項

今後については会長と協議の上で決定し、都度各委員に連絡する

閉会